

交流セッション

青年委員会セッション

テーマ

地域実践活動発表会

運営 ■ 青年委員会

青年委員会セッションでは、全国で展開している青年層建築士の活動をブロックごとに選出し、一同に発表する「地域実践活動発表会」を開催します。各地域での建築に関する認識を深め、また、「地域に根付く建築士」としての周知を含めた活動事例を参加者で共有し、今後に向けた活動内容の問題点の協議、ブラッシュアップを兼ねたワークショップを行います。

着目点は各地域によりさまざまですが、これからの建築業界に向けた一般参加型事業や、防災・環境・福祉など地域の方々と考える事業、また、建築士のスキルアップに繋がる事業など、参加される方にとって、気づきがある時間となるような企画を行います。

また、発表された事例を参加者で吟味し、優れた事業に対する



セッションイメージ(昨年大会より)

表彰を行うことにより、発表者のアピール力、情報のまとめ方など「建築士×伝える力」を実際に見て感じていただくセッションとなるよう企画を進めています。これからの建築士・建築士会を担う青年建築士の発表をお楽しみください。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第1展示場A

定員…675名(予定)

街中(空き家)まちづくり部会・ 歴史まちづくり部会合同セッション

テーマ

空き家問題と 歴史まちづくりの課題 における建築士の役割

運営 ■ 街中(空き家)まちづくり部会、歴史まちづくり部会

今大会は、平成27年度に立ち上がった「まちづくり部会」、その翌年に立ち上がった「歴史まちづくり部会」の合同セッションとなります。昨年の大分大会では、それぞれ別のセッションとして実施されましたが、空き家、歴史的建造物は、その置かれている地域の文化や環境や生活が大いに関連し、共通する課題やその取り組みも多いです。

歴史的まちなみ景観における空き家対策、歴史まちづくりは、全国津々浦々で大きな課題として取り上げられています。奈良県今井町、福岡県八女市福島などの重伝建地区に限らず、日本人の心のよりどころとしても捉え得る、懐かしい風情をもつまちなみ景観にも浸食して行っています。温泉地、城下町、漁師町、港町、商家町など言い方はさまざまですが、その美しい景観は、徐々に、危機が迫っ



セッションイメージ(昨年大会より)

ていると言えます。

今回のセッションでは、その対応を解決し建築士の担う役割をテーマにしたいと考えています。その役割を担える人材も必要です。日本建築士会連合会では、いずれのまちづくりも、その人材養成のテキストなどを用意しています。そして、これらの課題のなか、建築士にとっては、新たなビジネスチャンスの領域として広げられるかといった視点での研究や実践も必要になってきます。でなければ、人材はおろか、その役割も担えなくなってしまうでしょう。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第1展示場B

定員…675名(予定)